



機能グループ テンプレートの設定

- [機能グループ テンプレートの概要, 1 ページ](#)
- [機能グループ テンプレートの前提条件, 2 ページ](#)
- [機能グループ テンプレートの設定, 2 ページ](#)

機能グループ テンプレートの概要

機能グループテンプレートは設定済みの電話と電話回線をエンドユーザに導入するために役立ちます。機能グループテンプレートによって、機能グループテンプレートが割り当てられているすべてのユーザに、共通の電話、電話回線、サービスの設定を割り当てることができます。また、エンドユーザのセルフプロビジョニングを有効にしている場合、ユーザは機能グループテンプレートを使用して、必要な電話、電話回線、サービスの設定で電話をすばやくプロビジョニングおよび設定できます。

機能グループテンプレート設定には、機能グループテンプレートに割り当てられる次のプロファイルが含まれます。

- ユーザ プロファイル：一連の共通の電話および電話回線の設定が含まれます。ユーザ プロファイルには、共通の電話回線設定を割り当てるユニバーサル回線テンプレートと、共通の電話設定を割り当てるユニバーサル デバイス テンプレートを設定する必要があります。これらのテンプレートは、セルフプロビジョニングするように設定されているユーザが自身の電話を設定する際に役立ちます。
- サービス プロファイル：会議やディレクトリ サービスなどのユニファイド コミュニケーション サービスにおける共通の設定グループが含まれます。

ユーザ プロファイルとサービス プロファイルを含むように機能グループテンプレートを設定し、その後、その機能グループテンプレートをユーザに割り当てると、エンドユーザがプロビジョニングする新しい電話にユーザ プロファイルとサービス プロファイルが伝搬されます。

IM and Presence サービスを展開する場合は、機能グループテンプレートを使用して、インスタントメッセージおよびプレゼンス機能で LDAP 同期ユーザを有効にできます。

機能グループテンプレートの前提条件

機能グループテンプレートを設定する前に、エンドユーザのユーザプロフィールとサービスプロフィールを設定します。

- [ユーザプロフィールの設定タスクフロー](#)
- [サービスプロフィールの設定タスクフロー](#)

機能グループテンプレートの設定

機能グループテンプレートには、共通の回線、デバイス、および機能設定のセットが含まれています。新しいユーザに機能グループテンプレートを適用すると、その回線、デバイス、および機能設定が、ユーザの電話および電話回線に適用されます。機能グループテンプレートは、プロビジョニングされたユーザの電話、回線、および機能を非常に迅速に設定できるようにすることで、システムの導入をサポートします。

手順

-
- ステップ 1** [Cisco Unified CM の管理 (Cisco Unified CM Administration)] で、[ユーザ管理 (User Management)] > [ユーザ/電話の追加 (User/Phone Add)] > [機能グループテンプレート (Feature Group Template)] を選択します。
 - ステップ 2** [新規追加 (Add New)] をクリックします。
 - ステップ 3** このテンプレートを使用するすべてのユーザのホームクラスターとしてローカルクラスターを使用する場合は、[ホームクラスター (Home Cluster)] チェックボックスをオンにします。
 - ステップ 4** このテンプレートを使用するユーザがインスタントメッセージに IM and Presence サービスを使用できるようにする場合は、[ユーザが Unified CM IM and Presence を使用できるようにする (Enable Users for Unified CM IM and Presence)] チェックボックスをオンにします。
 - ステップ 5** ドロップダウンメニューから、[サービスプロフィール (Service Profile)] および [ユーザプロフィール (User Profile)] を選択します。
 - ステップ 6** [機能グループテンプレートの設定 (Feature Group Template Configuration)] ウィンドウの残りのフィールドに入力します。フィールドの説明については、オンラインヘルプを参照してください。
 - ステップ 7** [保存 (Save)] をクリックします。
-

次の作業

機能グループテンプレートと LDAP ディレクトリ同期を関連付け、テンプレートの設定を同期したエンドユーザに適用します。